



世界に希望を生み出そう

WEEKLY ロータリーを繋げよう

週報 No. 2110

鹿児島中央ロータリークラブ



令和6年6月24日 第2137回例会

1977年1月10日創立

2023~2024年度 国際ロータリー会長 ゴードンR・マッキナリー

●会長 高岡 和也 ●副会長 下村 哲也 ●幹事 梶 浩多郎 ●編集 広報・雑誌・IT委員会 (公共イメージ)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから ① 真実かどうか ② みんなに公平か ③ 好意と友情を深めるか ④ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム

会員卓話「会長・幹事任期を終えて」
高岡 和也会長・梶 浩多郎幹事

6月 R 親睦活動月間

前回例会出席率
64.00%

会長の時間

会長 高岡 和也

テーマ「6G 通信について」

『6G』とは、第6世代移動通信システム (6th Generation Mobile Communication System) のことです。現在、商用利用が進められている5Gの次を担う無線通信システムであり、『Beyond5G』とも呼ばれています。



日本においても総務省が研究開発を推進しており、革新的な『6G』の技術をめぐり、世界中で主導権争いが激化している状況です。2030年ごろの実用化を目指しており、国内ではソフトバンク、株式会社NTTドコモやNICT（情報通信研究機構）などが研究開発を進めています。総務省内の有識者会議では、2025年大阪・関西万博の開催に合わせて、『6G』によって実現できる未来の社会像を世界に示そうという狙いが話されています。

『6G』通信を実現する代表的な2つの技術

『6G』通信に関連する代表的な技術は、『HAPS』と『衛星ブロードバンド』です。

HAPSとは、無人飛行機などを通して提供できる通信サービスのことです。衛星ブロードバンドとは、インターネット接続に人工衛星を利用できるサービスのことを指します。

HAPS

『HAPS』とは、宇宙との境界面である成層圏から、無人飛行機を通して提供できる通信サービスの仕組みのことです。HAPS基地局のエリアは直径200キロメートルだといわれており、非常に広いエリアをカバーできます。横幅25メートル、重量75kgの飛行体です。

非常に広範囲なエリアをカバーできるHAPSの技術が注目を集めているのは、『6G』では海や空なども通信エリアとなるのが理由としてあげられます。また、仮に災害が発生した場合でも、被災地の上空から通信サービスを提供できるという強みがあります。

衛星ブロードバンド

インターネット接続に人工衛星を利用できるサービスである『衛星ブロードバンド』も、『6G』関連の技術として注目されています。以前から抱えている衛星通信の課題を改善し、近年は衛星を大量に打ち上げてさらなる通信の高速化を目指しています。

『6G』通信が目指す2030年以降の世界観

『6G』通信が目指す2030年の世界観には、以下のような

これまでの常識を超える技術が含まれます。

- 1. 社会課題解決と発展
- 2. 空や海、宇宙まで通信エリアを拡大
- 3. 場所や時間を超えた超高速通信

1. 社会課題解決と発展

テレワークや遠隔操作、遠隔医療などの分野の発展は、2020年代中に提供されると予想されています。2030年代には、『6G』通信によってさらなる社会課題解決と発展が期待できます。具体的な社会課題としては、地方創生や少子高齢化、労働力不足などがあげられます。通信環境の変革によって、以下のようなシーンで人間がいなくても産業・サービスを維持・継続することが可能になると考えられます。

- ・IoTを活用した無人工場
- ・AIが車両を制御する完全自動運転カー

2. 空や海、宇宙まで通信エリアを拡大

『6G』の提供によって、2030年代には地上だけではなく空や海中、宇宙も通信エリアとなると予想されています。无人工場や無人建設現場、センサーネットワークなどの実現により、人間がいなくても通信ニーズが拡大することが見込まれています。ユーザーは、通信の設定や通信サービスエリアを意識しなくても、ありとあらゆる場所で当たり前のように通信サービスが利用できるようになるでしょう。

3. 場所や時間を超えた超高速通信

2030年代には、場所や時間を超えた超高速・低遅延通信によって、リアルタイムで情報をやり取りできる世界になると期待されています。例えば、以下のようなことが実現できるでしょう。

- ・バーチャルの世界へ実世界と同じ感覚でアクセス可能になる
- ・遠く離れた場所にある自分のホログラムで、現実と同じようにコミュニケーションできる
- ・様々なモバイル端末が登場する、体内埋め込み型の携帯や脳波で操作できる携帯など
- ・MR（複合現実）、VR（仮想現実）、AR（拡張現実）の進化により

人と人、人とモノとの通信が実世界と同じような感覚でできるようになり、スポーツ観戦などでさらなるエンターテインメントサービスが受けられると考えられます。

2030年はそう遠くない未来です。想像を絶する世界が待ち構えているかも知れません。いまから未来に備えましょう。

例会場 山形屋7F社交室

例会日 毎週月曜日

事務局 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F
TEL.099(223)9366・FAX.099(239)3504

メール kchuorc@bi.wakwak.com
ホームページ http://kagoshimachuo-rc.jp/

ゲスト卓話

「江戸と薩摩の違いから見える薩摩切子の魅力」

島津興業 薩摩ガラス工芸 販売課アートマネージャー
玉城 文子



日本ではカットガラスを切子と呼び、東の江戸切子、西の薩摩切子と両巨頭に例えられたりもする日本が誇るガラス工芸品です。今回はこの両者の違いを、誕生した江戸時代(幕末)の頃から比較し、歴史的背景も交えながら、現在の作風になった経緯などをご説明します。それぞれの良さを知っていただいた上で改めて薩摩切子の魅力を見つけていただければと思います、今回の卓話のテーマに選んだ次第です。

それぞれが作られた目的や背景で、同じ切子細工でも作風がガラッと変わる点を興味深いと思っていただければありがたいです。

江戸の粹文化を継承し、スッキリと見せることを大事にした江戸切子は途絶えることなく続き、国の伝統的工芸品に指定されています。

薩摩切子は幕末誕生しましたが、幕末から明治に変わる激動の時代の影響を受けて一旦途絶え、「幻の切子」と呼ばれるなど、ドラマチックな背景を持っています。そして、その復元が叶い、おかげさまで弊社薩摩ガラス工芸は来年40周年を迎えます。二度と途絶えることの無いよう、次世代に繋ぐということをまずは第一に考え、薩摩切子たる伝統の技術を大事にしながらも、新しい挑戦に果敢に挑んでいく所存です。

皆で精進して、素晴らしい作品をご紹介できるよう努めてまいります。今後も薩摩ガラス工芸、島津薩摩切子をご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。



連続出席表彰

紹介者

新入会員紹介

スマイル・ボックス

- 有川 達也さん / 1年間、高岡会長、椿幹事はじめ、鹿児島中央RCの皆様にはたいへんお世話になり有難うございました。本日の松村次年度ガバナー補佐への引き継ぎ、宜しく申し上げます。
- 松村 武久さん / 中央ロータリークラブさんへご縁を頂き、お伺い出来たことに感謝して、市内Bグループのガバナー補佐として有川前ガバナー補佐同様よろしくお願ひ致します。
- 高岡会長・椿幹事 / 薩摩ガラス工芸 販売課アートマネージャー 玉城文子(たまきあやこ)様、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話楽しみにしております。どうぞよろしく申し上げます。また、本年度、鹿児島市内Bグループ ガバナー補佐 鹿児島RC 有川達也(ありかわたつや)様、1年間ご苦労様でした。大変お世話になりました。そして、次年度 同グループ ガバナー補佐 鹿児島東南RC 松村武久(まつむらたけひさ)様、次年度はお世話になります。よろしく申し上げます。新入会

員の花田博実(はなだひろみ)さん、ご入会おめでとうございます。これからロータリーライフを満喫して下さい。

- 海江田 順三郎さん / 連続出席表彰を頂き有難うございました。46年前の入会の日緊張感が未だに忘れられません。後があまりないので、一日一日を大事にして行きたいと思っています。
- 丸元 貞夫さん / 花田さん、本日の入会大歓迎です。お父さん(義父・林第25代会長)の様に、一日も早く、立派な素晴らしいロータリアンに成られて下さい。
- 本坊 修さん / 三泊四日の札幌・函館の経済視察・旅行大変勉強になりました。添乗員の竹添様、有難うございました。
- 田中 和俊さん / 花田博実さんの入会を大歓迎いたします。林先生も喜んでいらっしゃると思います。一緒にロータリーを楽しみましょう。よろしく申し上げます。
- 福山 泰広さん / 無事に北海道研修旅行より戻ってきました。旅行中の失礼をおわびしてスマイルします。

6月17日のスマイル 小計 26,000円 2023~2024年度 累計 905,528円

ロータリーソング:「我等の生業」

職業宣言唱和:5・6

ゲスト紹介:

卓話ゲスト=薩摩ガラス工芸 販売課アートマネージャー
玉城 文子様

ビジター紹介:鹿児島市内Bグループ

ガバナー補佐 鹿児島RC 有川 達也様

次年度ガバナー補佐 鹿児島東南RC 松村 武久様

ガバナー補佐・次年度ガバナー補佐挨拶

食事:「本日の演奏」

会長の時間:高岡 和也 会長

入会式:花田 博実(はなだ ひろみ)さん

(1)推薦者の言葉 田中 和俊さん

(2)会長よりバッジ贈呈

(3)新入会員 勤務先:医療法人起生会 理事長

職業分類:医業 所属委員会:親睦

会務報告:椿 浩多郎 幹事

1)本日の配布 ①週報

2)6/23(日)RCC例会 氏名出席者→高岡、下村、椿 各会員

3)6/19(水)ラウンドテーブル18:30~ 於:カフェドマヤール
担当:親睦委員会

第2136回例会記録 6月17日(月)

4)次週6/24(月)例会プログラム「会長・幹事 任期を終えて」
例会終了後、会長幹事慰労会及び送別会

時間 18:30~

場所:ホテルグランセレッソ鹿児島 きずな ※時間場所変更

※欠欠回答が未だのかたは、事務局までご回答をお願いいたします。

出席報告:出席委員会 連続出席表彰→海江田 順三郎君(46年)

スマイルボックス:親睦委員会

卓話:ゲスト卓話「江戸と薩摩の違いから見える薩摩切子の魅力」
薩摩ガラス工芸 販売課アートマネージャー

玉城 文子様

次回例会 令和6年7月1日(月)

会員卓話「会長・幹事就任の挨拶」

出席率	会員数	出席数	出席報告
第2136回例会	51名	32名	64.00%
前々回(6月3日)の補正	50名	37名	75.51%